

第78回
ロカルノ国際映画祭
インターナショナル・コンペティション部門
正式出品

毎日が旅の途中だ



『夜明けのすべて』『ケイコ 目を澄ませて』
三宅唱監督 最新作

旅と日々

シム・ウンギョン

河合優実 高田万作

斉藤陽一郎 松浦慎一郎 足立智充 梅舟惟永/佐野史郎

堤真一

監督・脚本 | 三宅唱

原作 | つげ義春『海辺の叙景』『ほんやら洞のべんさん』

音楽 | Hi!Spec

製作 | 映画『旅と日々』製作委員会

配給 | ビターズ・エンド

助成 | 文化庁文化芸術振興費補助金(日本映画製作支援事業) 独立行政法人日本芸術文化振興会

©2025『旅と日々』製作委員会

www.bitters.co.jp/tabitohibi



特別じゃない旅が、ちょっとだけ毎日を変える。
世界が熱い視線を注ぐ三宅唱監督最新作は珠玉のロードムービー

『ケイコ 目を澄ませて』(22)、『夜明けのすべて』(24)などで映画賞を席卷し、ベルリン国際映画祭に3作が出品と世界的注目度も高く、現在の日本映画界を牽引する映画監督、三宅唱。つげ義春作品を原作に生まれた本作は第78回ロカルノ国際映画祭インターナショナル・コンペティション部門に選出、映画祭選考委員会は「日本映画の最高峰」と熱く評した。

『新聞記者』(19)で第43回日本アカデミー賞最優秀主演女優賞を獲得し、日韓で活躍する俳優シム・ウンギョンが主人公の李に命を吹き込み、堤真一は唯一無二のべん造というキャラクターを彼ならではの演技力で作り上げた。そして、河合優実、高田万作が旅情あふれる世界を構築する。さらに、つげ作品に欠かせない俳優・佐野史郎も出演。日本映画界屈指の実力派俳優が集結した。

旅先でのささやかな出会いが、ほんのちょっと、それでも確かに人生を変えるかもしれない。誰しもの人生に寄り添うような、あたたかく優しい視線が観る者の心をそっと包み込む。

眩しい夏の海。ビーチの似合わない男が、陰のある女に出会い、ただ時を過ごす——。脚本家の李は行き詰まりを感じ、旅に出る。冬、李は雪の重みで今にも屋根が落ちてしまいそうなおんぼろ宿で、ものぐさな宿主、べん造と出会う。暖房もなく、布団も自分で敷く始末……。

旅と日々

シム・ウンギョン

河合優実 高田万作

斉藤陽一郎 松浦慎一郎 足立智充 梅舟惟永 / 佐野史郎
堤真一

監督・脚本：三宅唱

原作：つげ義春「海辺の風景」「ほんやら洞のべんさん」 音楽：Hi'Spec

製作：映画「旅と日々」製作委員会

製作幹事：ビタース・エンド、カルチュア・エンタテインメント

企画・プロデュース：セディックインターナショナル

制作プロダクション：ザファール

©2025「旅と日々」製作委員会

配給：ビタース・エンド

2025 / 日本 / 1.33:1 / 89分 映倫 映倫

レビテカカード 発売中！

毎日が旅の途中だ



X @tabitohibi
@tabitohibi_mv
#映画旅と日々

ちょっと
11/7(金) 旅に出ます

